







本庄寄席～落語に挑戦～ 茶縁亭一門の会

場所 国際交流会議場

13:30 開場 14:00 開演

時そば	元犬	中	たらちね	夏どろ	転失気
偉番	地い茶ん		入	一葉	菊之善

師匠と一門の紹介

-  **古今亭菊千代** 落語家。1993年、落語四百年の歴史の中で、初の女真打に昇進。
-  **茶縁亭茶吉** 6月の合宿に欠席したので欠席裁判で開口一番になりました。ブラジル出身
-  **茶縁亭菊之善** 韓国にも「寿限無」と似た話があります。それもできます。韓国出身
-  **茶縁亭一葉** 師匠に難しいと言われた演目も難なく覚えてきました。中国出身
-  **茶縁亭地い茶ん** 日本大使館の落語会に演者として呼ばれたいです。ミャンマー出身
-  **茶縁亭偉番** 青い目で金髪でも江戸っ子になれるところを見せます。ブルガリア出身

演目の紹介

転失気（てんしき）

知ったかぶりをする和尚さんがある日お医者さんに「転失気はありますか？」と聞かれ、「ありません」と答えたものの、本当の意味が分からず、小僧の珍念さんの口から言わせようと企みますが、和尚さんの企みを知った珍念さんに逆に一杯食わされます。

夏どろ

不用心な家に盗みに入った泥棒。ところがそこに寝ていたのはだらしがないが機転の利く男で、あれがない、これがないと泣きつかれて、逆にお金をせびられてしまいます。

たらちね

八五郎は大家さんの紹介でお嫁さんをもらいますが、言葉が丁寧すぎて何を言っているのかわからない女性でした。名前を聞いたところ、名前の由来を長々と述べますが、それが全部お嫁さんの名前と思った八五郎は……

元犬

人間に生まれ変わった白犬が働きに出ますが、犬だった時の癖が抜けずに、あっちこっちで騒動を起こします。

時そば

1杯16文の屋台のそばの代金を、1文ごまかして払った男がいました。それを見ていたもう一人の男が、翌日に同じことをして代金をごまかそうとしますが……

茶縁亭一門より 2016年11月より古今亭菊千代師匠の下、お稽古を重ねてきました。ちょっとでも面白いところがあったら、必要以上に笑ってくださるよう、お願いします。